

ふたばこども園

園 便 り 6 月 号

ふたばっ子

平成28年6月1日発行

文責 園長 納富博文



あじさい

親子遠足ありがとうございました

五月晴れに恵まれ、絶好の遠足日和でした。本年度は短大2号館の解体工事に伴い、駐車場の確保ができないために、現地集合、現地解散となりました。例年とはちょっと違ったやり方でしたが、保護者の皆様の御理解、御協力により楽しい遠足となりました。

森林公園は、近場であり緑の広い芝生や楽しい遊具が整備してあり、環境的にすばらしい公園でした。その中で、子どもたちはお父さん（おじいちゃん）やお母さん（おばあちゃん）と一緒に、各学年のふれあい活動やお弁当、遊びをしっかりと満喫し、楽しい一日になったようでした。

本年度の遠足について、お気づきや御意見をお尋ねすると思います。その折にはよろしくお願ひします。

これからも、様々な園の行事や活動を計画しています。保護者の皆様の御理解と御協力がなければ上手く運営することはできません。今後ともよろしくお願ひいたします。

栽培活動（たくさんとれたよ~0~）

昨年の冬に植えたじゃがいもや玉ねぎが大きく育ち、収穫の時期を迎えました。

年中組では、年少の時に植えた玉ねぎの収穫を20日（右写真）に行いました。思ったより大きく育っていて、抜くのに力がいりました。収穫した玉ねぎは、25日の給食（カレー）の材料となりました。自分たちが育てた材料で、おまけに大好きなカレーだったので、大喜びで、たくさん食べました。

年長組は、年中の時に植えたじゃがいもの収穫を30日に行いました。収穫したじゃがいもは、6月9日の給食（肉じゃが）の材料になる予定です。

また、年中組、年少組は短大農園で6月9日、10日に、じゃがいも（年中）と玉ねぎ（年少）の収穫を体験します。これも、給食の材料として活用する予定です。

さらに、今年も一人一鉢栽培と夏野菜（きゅうり）の栽培を計画しています。一人一鉢は年少・年中組が子どもピーマン「P太郎」、年長組はミニトマトに挑戦します。夏休みに入る前には、お家に持ち帰ると思います。お家で育て、収穫を楽しんでください。御協力お願いします。

現園舎は運動会後に解体の予定です。今年で最後の園庭をお花一杯に飾りお別れしようと、『園庭花一杯計画』を進めています。各学級園に夏の草花をたくさん植える計画です。

こうした野菜や草花の栽培をとおして、子どもたちが自然といっぱいふれあい、自然に興味関心を持ってくれたらありがたいと思っています。また、野菜を育て、収穫し、口にする活動が、食育の一環になってくれたら幸いです。



園内研修・研究を紹介します

保育教諭の指導力や資質の向上を図るために、ふたばこども園では先生方の研修・研究を行っています。今年度は研究主題を「子どもの主体性が生きる保育者のかかわりと環境作り」とし、各学年毎に、次のようなサブテーマを定めて研究を進めます。

〈0・1・2歳児〉一人ひとりの育ちをとらえた遊びの環境作り

〈年少〉安心して遊ぶことができる環境作り

〈年中〉子どもの遊びと想いを次につなげる環境作り

〈年長〉遊びが継続できる環境作り

研究の方法としては、記録簿や指導案を工夫し、全員が研究保育を実践します。そこに、短大や幼児教育に識見のある先生方を講師としてお招きし、研修を積み重ねます。そして、この研修・研究の成果を、子どもたちの指導や支援に還元するように努めたいと思っています。全職員張り切っています。